

平成31年2月7日  
四国地方整備局 高知河川国道事務所

## 高知海岸・県道春野赤岡線歩道部 空洞発生事案への対応について

～高知海岸・県道春野赤岡線 管理技術検討委員会を設立します～

- 昨年12月に発見しました高知市長浜での高知海岸の海岸堤防と県道赤岡春野線との兼用工作物における空洞発生を受け、高知河川国道事務所及び高知県では、別紙のとおり高知海岸・県道春野赤岡線管理技術検討委員会を設立し、学識者の皆様のご意見をいただきながら発生原因を究明し、点検手法など今後の管理のあり方についてとりまとめて参ります。
- 先般、これに先駆けて準備会合を持ち回りで開催し、委員に現地を確認いただきました。
- 第1回委員会の開催期日につきましては、改めて発表させていただく予定です。
- なお、空洞発生箇所については応急復旧の後に再発防止のための処置を実施し、周辺と同構造の区間については削孔により空洞がないことを確認しております。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】に該当します。

### <問い合わせ先>

国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所

電話（088）833-0111（代表）

○副 所 長 岡林 福好（内線204）

工 務 課 長 大谷 正彦（内線311）

○主たる問い合わせ先

※敬称略

高知海岸・県道春野赤岡線 管理技術検討委員会 委員	
所 属	氏 名
高知工科大学 学長	磯部 雅彦
鳥取大学 大学院工学研究科 社会基盤工学専攻 教授	黒岩 正光
高知大学 理工学部 地球環境防災学科 教授	原 忠
大阪大学 大学院工学研究科 地球総合工学専攻 准教授	荒木 進歩
国土交通省 国土技術政策総合研究所 河川研究部 海岸研究室長	加藤 史訓
国立研究開発法人 土木研究所 つくば中央研究所 地質・地盤研究グループ 土質・振動チーム 主任研究員	石原 雅規
高知県 土木部長	村田 重雄
国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所長	久保 宜之

平成31年2月現在

○高知海岸・県道春野赤岡線 管理技術検討委員会 事務局（予定）

- ・ 国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所
- ・ 高知県 土木部 港湾・海岸課
- ・ 高知県 土木部 道路課

# 空洞発生に関する対応状況(1)

## ■委員による現地確認の様子





# 空洞発生に関する対応状況(2)

## ■空洞の状況(発生時、応急復旧状況)

当事務所巡視員による発見時の様子  
(防護柵基礎部3cmの沈下)



アスファルトを剥いで空洞を確認している様子



応急復旧完了時



堤防基礎下の土砂の抜き出し防止のため  
セメントミルクを充填する様子



## ■周辺の区間における空洞有無の確認

アスファルト削孔の様子



空洞の有無を確認するため行った  
簡易動的コーン貫入試験の様子

